

内航船舶輸送統計速報 (令和 2 年 5 月分)

1. 概況

総輸送量は、22,616 千トン（対前年同月比 16.8%減）、11,715 百万トンキロ（対前年同月比 13.8%減）であり、大型鋼船は 14,202 千トン（対前年同月比 17.0%減）、8,424 百万トンキロ（対前年同月比 13.2%減）、小型鋼船は 6,966 千トン（対前年同月比 17.4%減）、3,058 百万トンキロ（対前年同月比 15.3%減）であった。

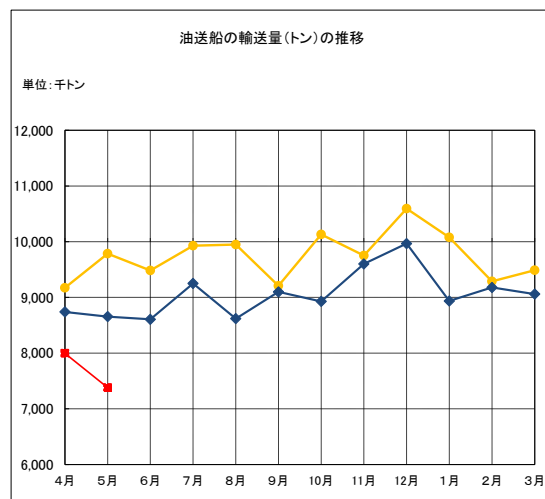
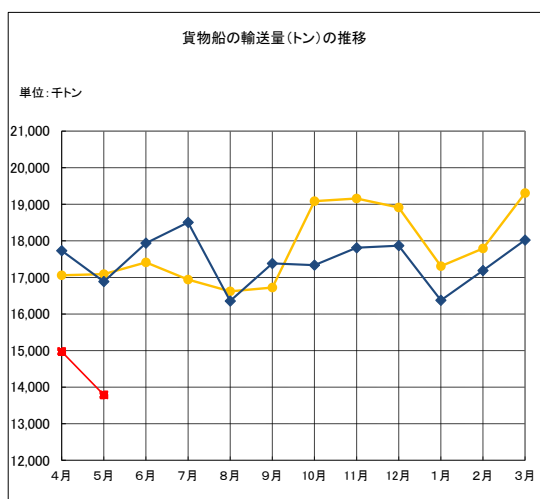
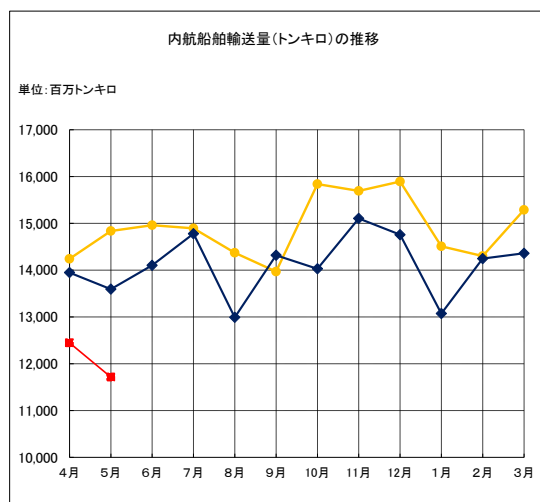
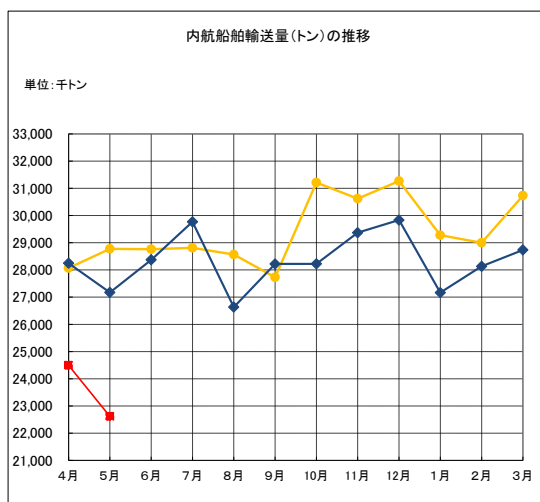
貨物船は 13,788 千トン（対前年同月比 18.4%減）、7,265 百万トンキロ（対前年同月比 15.5%減）であった。

油送船は 7,380 千トン（対前年同月比 14.7%減）、4,217 百万トンキロ（対前年同月比 10.6%減）であった。

プッシャーバージ・台船は 1,448 千トン（対前年同月比 11.2%減）、233 百万トンキロ（対前年同月比 16.1%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	22,616	83.2	11,714,772	86.2
大型鋼船	14,202	83.0	8,424,245	86.8
小型鋼船	6,966	82.6	3,057,751	84.7
プッシャーバージ・台船	1,448	88.8	232,776	83.9
貨 物 船	13,788	81.6	7,264,505	84.5
油 送 船	7,380	85.3	4,217,491	89.4
プッシャーバージ・台船	1,448	88.8	232,776	83.9



凡例：● 平成30年度（2018年度） ◆ 令和元年度（2019年度） ■ 令和2年度（2020年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当：小林（内線 28-742）、西岡（内線 28-743）